

Good News

西部所 第106号

西 ～にし～

■山崎高等学校「飛び出せ山崎・東京証券取引所へ行こう！」（探究学習）

今年度より、本校では「学びたくなる」授業づくりの定着を目的とする「飛び出せ山崎（校外夏期講習）」を行っています。その一環として、文化祭の振替休業日である9月16日（火）、3年生希望者を対象に「東京証券取引所」への校外学習を実施しました。1学期の政治・経済の授業では、需要・供給の関係や会社の仕組みを学びながら、7月の期末試験後に日本金融教育支援機構の方々をお招きし、身近な企業のシミュレーション事例をもとに、「株式投資の重要性」や「金融リテラシー」について学びました。

今回の校外学習は市場情報を発信するマーケットセンター見学や株式投資体験、講義を通じ、株式や債券などの金融商品の取引が日々行われている実際の現場を体験し、経済の奥深さを知ることをねらいとしました。

事後アンケートでは、参加した生徒全員が「金融や投資への興味が高まった」と回答し、さらに、「株式や株式会社のことを深く知り、将来へのイメージが沸き、投資体験は参考になったので来て良かった」「投資体験を通じて、実際の投資をしてみたいと思った」など、投資に関して、ポジティブな印象をもつ生徒が増加しました。

参加した生徒たちは施設見学等から学んだことを、授業や探究学習に活かし、正解のない問い合わせを追究するなど、自分自身で学びを自走する姿勢が見られました。

引き続き、生徒一人一人が問い合わせを追究し続けることが楽しいと感じられるような「学びたくなる」授業を充実させるとともに、生徒の学びを深める教育活動の工夫を図ってまいります。 （教諭・佐藤 高寛）



施設見学の様子



株式投資体験の様子



講義の様子

